

平成 24 年第 3 回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

## 1 省エネルギーへの取組みについて

まず始めに、省エネルギーへの取組みについてであります。冬に向けて、さらなる節電に取り組む必要が想定されることから、電力量計（ワットモニター）の貸出しや、一定割合以上の節電目標を達成した家庭に記念品を贈呈するキャンペーンを実施してまいります。

また、公共施設等の省エネルギー化につきましては、総合体育館への太陽光発電パネルの設置や、照明・街路灯の LED 化などに取り組んでまいりました。さらに駅西口広場やエルフィンパーク及び芸術文化ホールについて、LED 照明への切り替えを行ってまいります。

なお、本定例会において、これらの事業に係る必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

今後につきましても、環境負荷や維持管理コストの低減に向けた取組みを進めてまいりたいと考えております。

## 2 緑陽小学校跡施設の利活用について

次に、緑陽小学校跡施設の利活用についてであります。跡施設の活用を希望する民間事業者から利活用についての提案を公募し、2 事業者の応募があったところであります。

今後につきましては、公募提案審査委員会において、9 月 13 日に公開プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、事業者の選定を進めることとしております。

### 3 介護サービス施設について

次に、介護サービス施設についてであります。第 5 期介護保険事業計画に基づき、介護保険施設等の開設事業者を公募し、グループホームにつきましては、北広島団地地区に 7 事業者、西の里地区に 5 事業者、特別養護老人ホームに 7 事業者の応募があったところであります。

グループホームにつきましては、地域密着型サービス等運営委員会において、8 月末に西の里地区での応募事業者に対し、ヒアリングを実施したところであります。北広島団地地区においても、同様に選定を進めてまいります。また特別養護老人ホームにつきましては、介護保険施設事業者選考委員会において今後ヒアリングを実施し、事業者の選定を進めることとしております。

### 4 障がい者の就労支援施設の整備について

次に、障がい者の就労支援施設の整備についてであります。社会福祉法人北海道リハビリでは、「リハビリ・おおぞら工場」について、作業訓練場所の改善や事業の効率化を図るため、昨年 10 月から改築工事を進めているところであります。

このたび、施設整備に係る支援として、北広島市地域総合整備資金貸付要綱に基づき「ふるさと融資制度」を活用して、無利子融資を行うことといたしました。

なお、本定例会において、本事業に係る必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

## 5 地域主権一括法に係る条例制定について

次に、地域主権一括法に係る条例制定についてであります。第1次、第2次一括法の成立により、国による義務付け・枠付けが見直され、法令で定められた施設などの設置や管理基準が、地方自治体の条例に委任されることになりました。

現在、介護保険法による指定地域密着型サービスの人員や設備などに係る基準、公営住宅法による公営住宅に入居すべき低額所得者の収入基準など、9法律24条項について、条例制定に向けた準備作業を進めているところであります。

今後につきましては、議会との協議やパブリックコメントなどを実施し、平成25年第1回市議会定例会に議案を提出する予定であります。

## 6 雪対策基本計画について

次に、雪対策基本計画についてであります。学識経験者や関係団体、公募市民で構成する検討委員会において方針をまとめ、パブリックコメントを実施し、策定したところであります。

計画では、快適な冬環境の形成に向け、協働のあり方や役割分担についての基本的な考え方を定めるとともに、雪に強い安全安心なまちづくりの推進や、快適に冬を暮らすための取組みの推進など3つの目標を掲げたところであります。

今後は、この計画に基づき施策を推進してまいりたいと考えております。

## 7 橋梁長寿命化修繕計画について

次に、橋梁長寿命化修繕計画についてであります。市が管理する橋梁を対象に点検調査を実施し、国の基準に基づき、専門家の意見聴取などを行い策定したところであります。

計画では、従来の事後保全から、損傷が軽微な段階から対策を行う予防保全に転換し、修繕費などのコスト縮減を図ることとしております。

今後は、この計画に基づき修繕を進めてまいりたいと考えております。

## 8 住宅リフォーム支援事業について

次に、住宅リフォーム支援事業についてであります。4月2日から受付を行い、これまでに171件の助成を決定し、今年度予定している予算額に達したところであります。

リフォームに係る事業費の総額は約1億3千万円で、主な工事内容といたしましては、屋根や外装の塗装、内装、開口部の改修などです。

利用された皆様の住環境の整備はもとより、市内の建設産業の振興につながるものと考えております。

## 9 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。石狩農業改良普及センター発表による8月15日現在の状況は、融雪の遅れにより、耕起や種作業などが遅れたところですが、6月から8月にかけて好天が続き、平均気温、日照時間ともに平年並みとなったことから、全体としては順調に推移しているとのことであります。

本市におきましても、9月4日に市内農業関係機関合同による作況調査を実施し、状況を確認したところであります。

以上申し上げ、行政報告といたします。